

倉吉市富海

1号帯王 H=2.1m、W=6.1m
 堰堤工 (透過型、鋼製スリット) H=6.5m、W=40.7m

付帯水路工 L=129.1m
 掘り付け部 L=10.0m

IPNO	IP1	IPNO	IP2	IPNO	IP3	IPNO	IP4	IPNO	IP5
I A	6-47-12	I A	17-43-15	I A	11-26-55	I A	29-38-28	I A	11-29-28

2号小口止工 N=1箇所
 ブロック積換壁 L=10.70m
 1号天端コンクリート L=10.70m
 1号ブロック積基礎 L=10.70m

3号小口止工 N=1箇所
 ブロック積換壁 L=6.41m
 1号天端コンクリート L=6.41m
 2号ブロック積基礎 L=5.99m

1号小口止工 N=1箇所
 ブロック積換壁 L=4.77m
 1号天端コンクリート L=4.77m
 1号ブロック積基礎 L=3.89m

4号小口止工 N=1箇所
 ブロック積換壁 L=6.33m
 1号天端コンクリート L=6.33m
 2号ブロック積基礎 L=5.70m

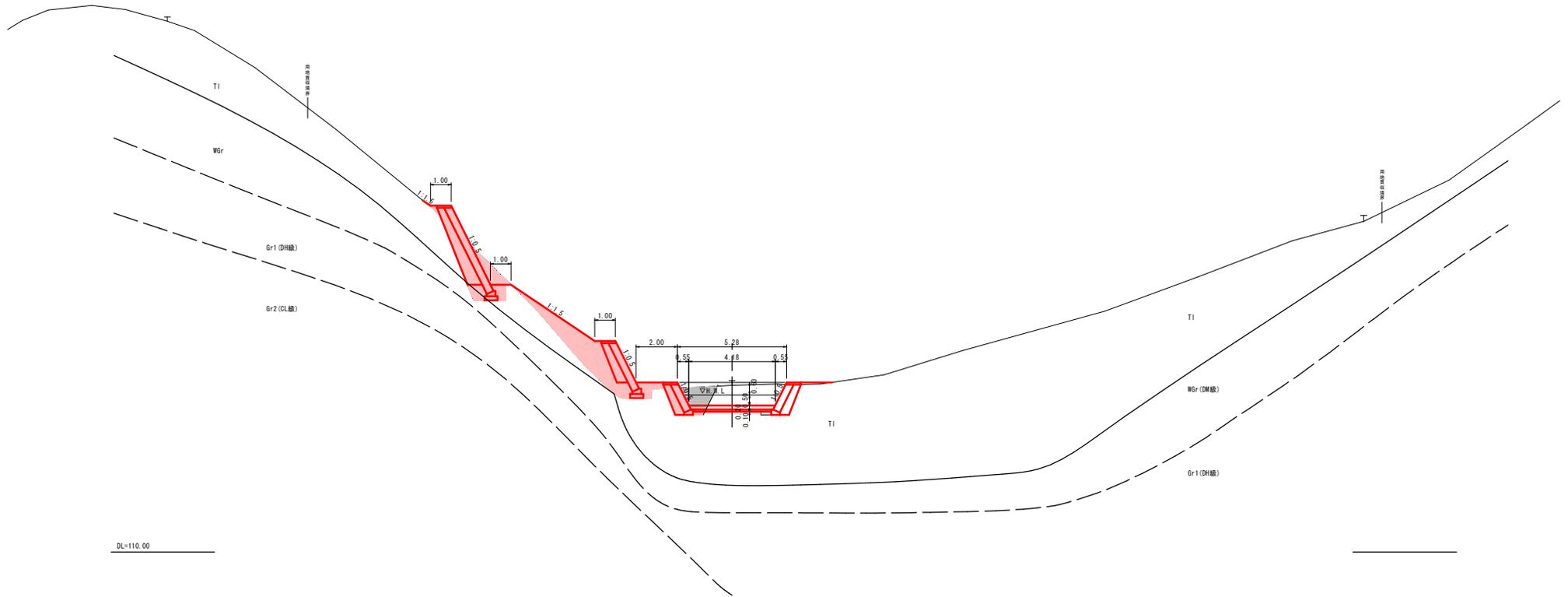
IPNO	IP6
I A	25-39-35
IPNO	IP7
I A	13-09-40
IPNO	IP8
I A	8-27-34
IPNO	IP9
I A	6-59-15
IPNO	IP10
I A	14-31-16

管理用道路		IP1	IP2	IP3	IP4	IP5
IPNO	I A	24-18-35	41-51-01	37-51-50	25-52-41	60-52-36
R		35,000	35,000	35,000	40,000	16,000
T L		7,538	13,383	12,005	9,190	9,402
G L		14,850	25,565	23,130	18,066	17,000
S L		0.803	2.471	2.002	1.042	2.558

起工	
河川名	富海西谷川
富海西谷川通常砂防工事 (3工区) (国補正)	
図名	平面図
位置	倉吉市富海
縮尺	S=1:500 単位 M
図号	全 15 葉中の内 1
令和 6年度施工 鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局	

0+5.000

NO. -1+15.000
Gr=117.98



DL=110.00

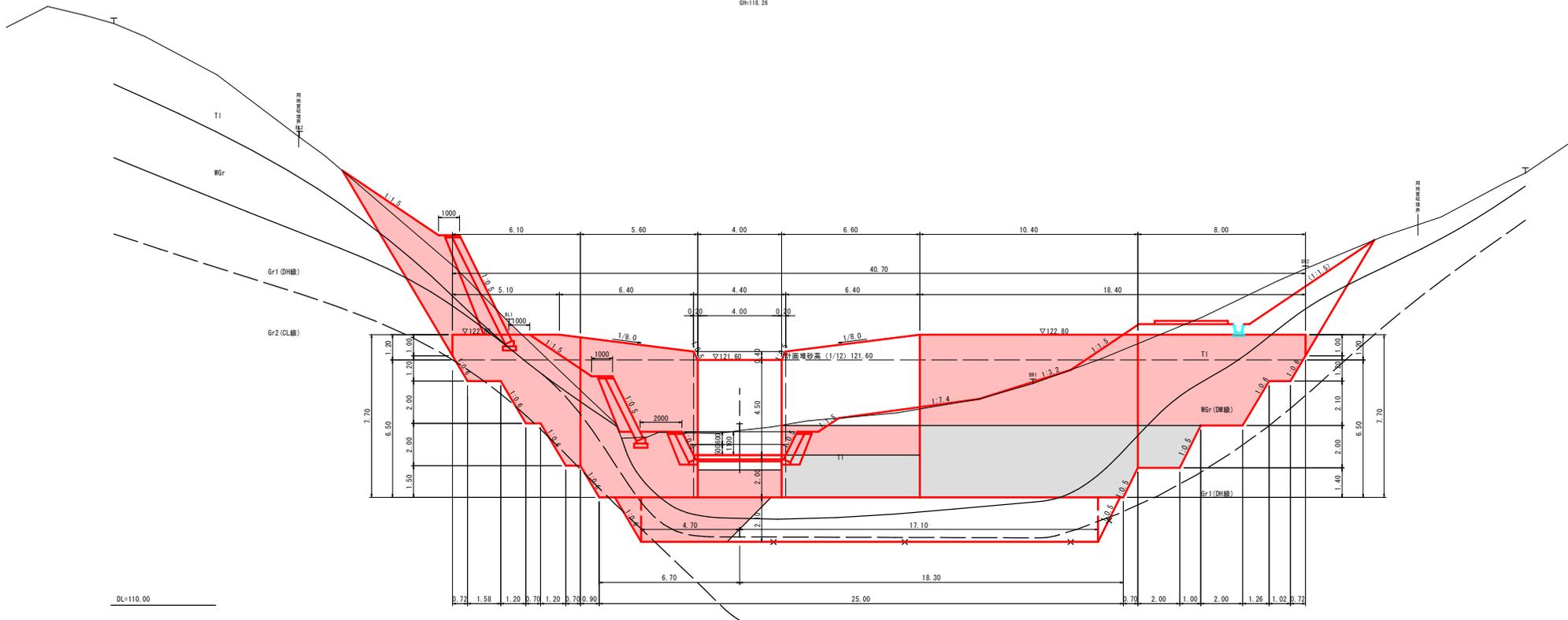
NO. -1+15.000 起工

河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）			
図名	横断面図（その2）		
位置	倉吉市富海		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 15 葉中の内 3		
令和	6年度施工		鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

0+5.000

NO. 0

0+118.26



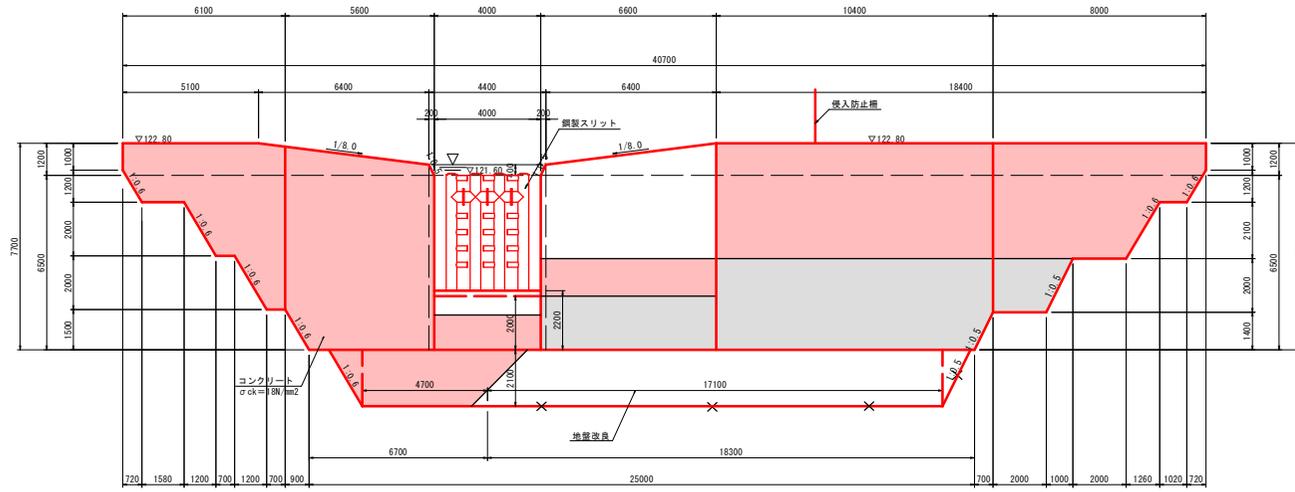
DL=110.00

NO. 0 起工

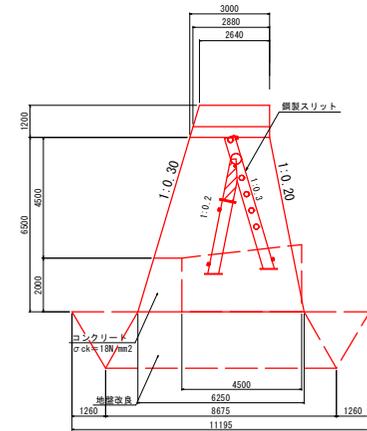
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)			
図名	横断面図(その3)		
位置	倉吉市富海		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 15 葉中の内		4
令和	6年度施工		鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

砂防堰堤一般図

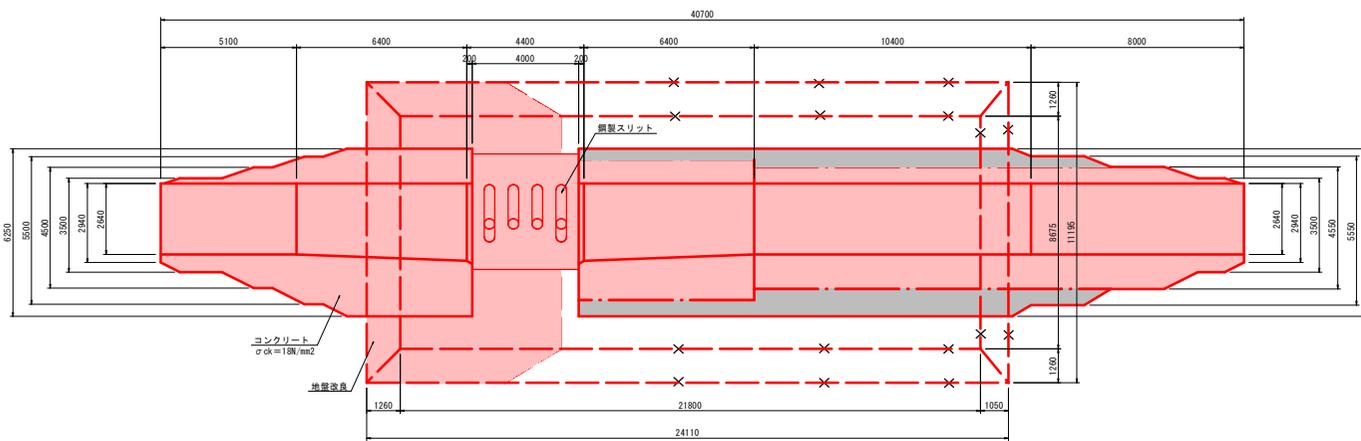
本堤正面図 S=1:100



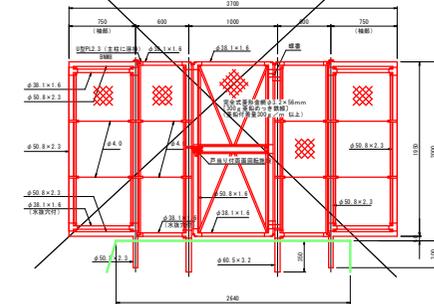
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



侵入防止フェンス (参考) S=1:30



起工

河川名	富海西谷川		
	富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)		
図名	砂防堰堤一般図		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 15 葉中の内	5	
令和	6年度施工		鳥取県
	鳥取県	中部総合事務所	県土整備局

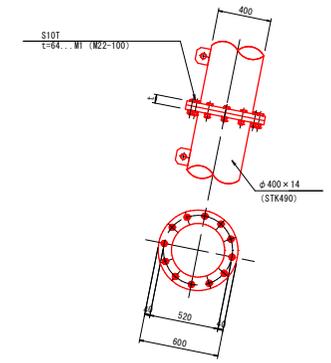
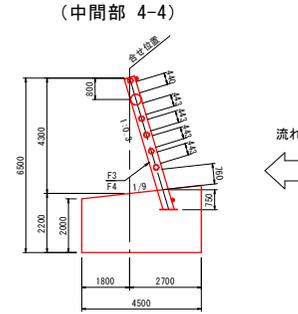
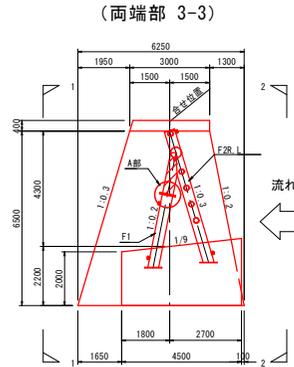
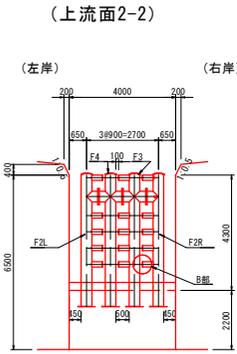
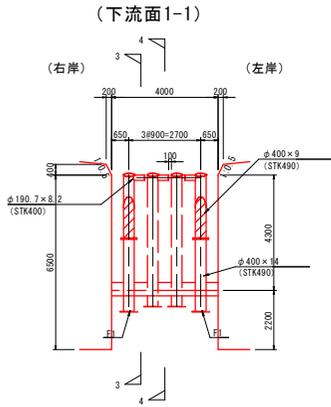
※止水板は、嵩上げ等を考慮して、堰堤天端まで施工するものとする。

透過部構造一般図 (その1)

正面図 S=1:100

側面図 S=1:100

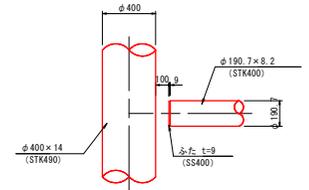
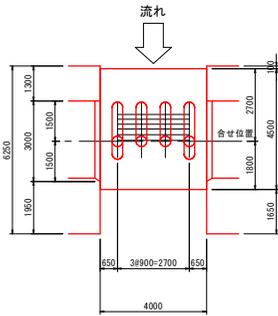
A部接合部詳細図 S=1:20



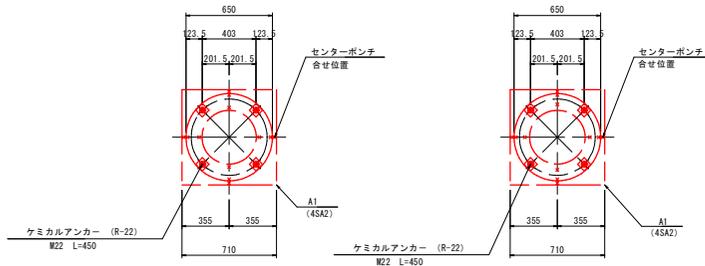
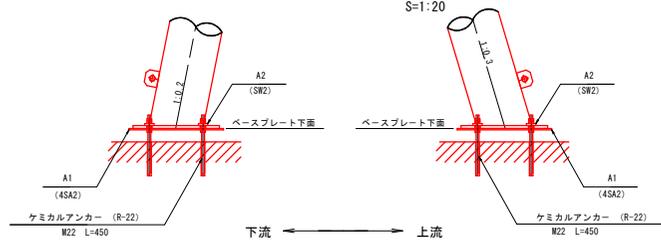
下流 ← → 上流

平面図 S=1:100

B部詳細図



ベースプレート部詳細図 S=1:20

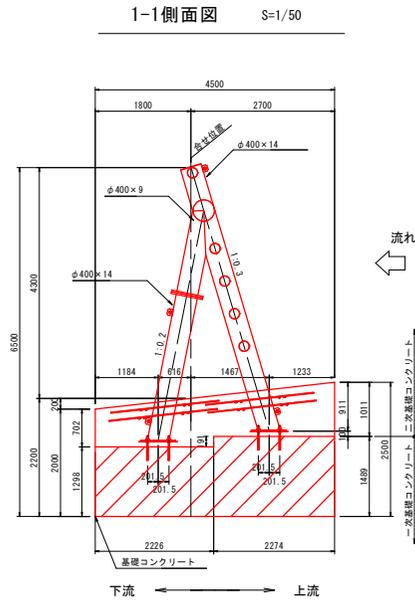
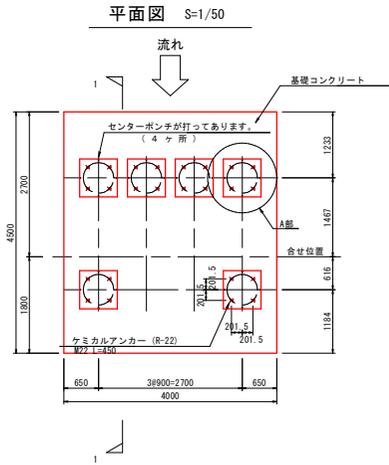


J-スリット基礎材料表 (H=4.3m)						
番号	名称	規格	材質	数量	単位質量 (kg)	質量 (kg)
F1	フレーム下流側	φ400×14	STK490	2	489.65	979.30
F2	フレーム上流側	φ400×9、14、φ190.7×8.2	STK490/400	2	1,116.95	2,233.90
F3	フレーム上流側	φ400×14、φ190.7×8.2	STK490/400	1	1,042.18	1,042.18
F4	フレーム上流側	φ400×14	STK490	1	959.20	959.20
A1	アンカープレート	FL-710×710×9(4SA2)	SS400	6	35.49	212.94
A2	産金プレート	FL-70×70×16(SW2)	SS400	24	0.56	13.44
M1	1±形高力ボルト	M22-100(S10T), 1N, 1W	-	60	0.613	36.78
合 計						5,477.74

(ケミカルアンカー及び柱回り用心鉄筋の質量は、含んでおりません)
基礎コンクリート量: 39.91m³

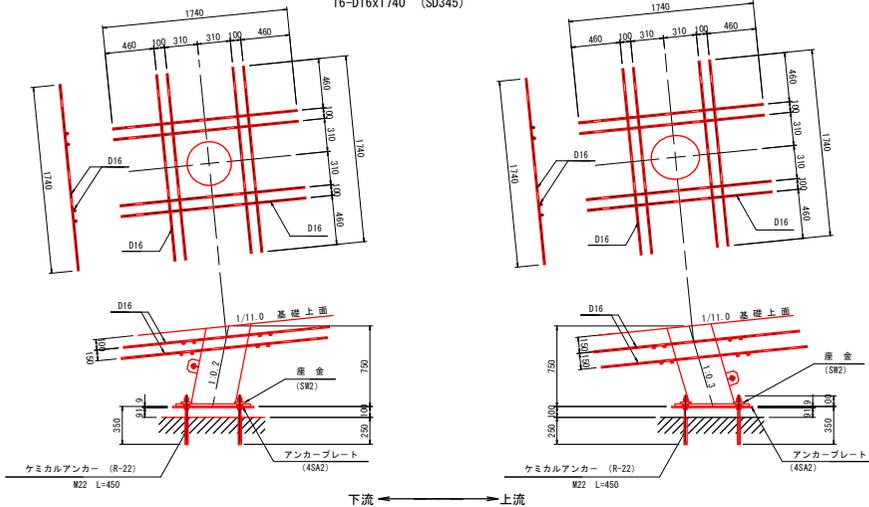
河川名	富海西谷川
富海西谷川通常砂防工事 (3工区) (国補正)	
図名	透過部構造一般図 (その1)
位置	倉吉市富海
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 15 葉中の内 6
令和	6年度施工 鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局	

透過部構造一般図 (その2)



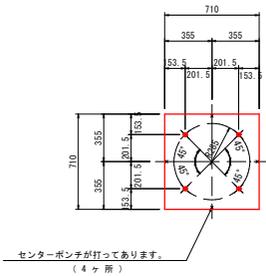
ベースプレート部詳細図

柱回り用心鉄筋部詳細図 S=1:20
柱1本当りの数量
16-D16x1740 (SD345)



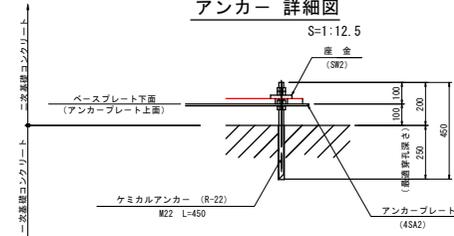
A部詳細図

アンカープレート (4SA2)



アンカー 詳細図

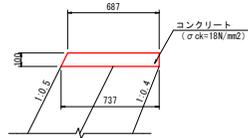
S=1:12.5



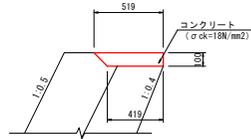
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事 (3工区) (国補正)			
図名	透過部構造一般図 (その2)		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 15	葉中の内	7
令和	6年度施工	鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

構造図 (その1)

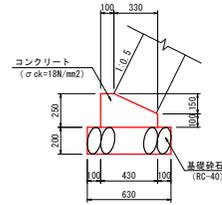
1号天端コンクリート S=1:20



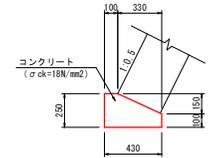
2号天端コンクリート S=1:20



1号ブロック積基礎 S=1:20



2号ブロック積基礎 S=1:20



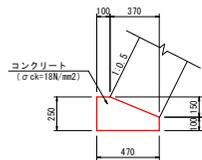
1号天端コンクリート		10m当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$1/2 \times (0.687 + 0.737) \times 0.10 \times 10.0$	0.712
型枠	小型構造物	m2	$0.10 \times (1.00 + 1.118) \times 10.0$	2.118
目地材	t=10mm	m2	$1/2 \times (0.687 + 0.737) \times 0.10$	0.071

2号天端コンクリート		10m当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$1/2 \times (0.519 + 0.419) \times 0.10 \times 10.0$	0.469
型枠	小型構造物	m2	0.10×10.0	1.000
目地材	t=10mm	m2	$1/2 \times (0.519 + 0.419) \times 0.10$	0.047

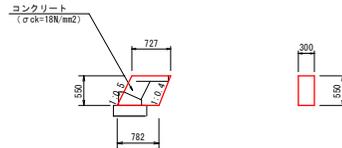
1号ブロック積基礎		10m当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$(0.43 \times 0.25 - 1/2 \times 0.33 \times 0.15) \times 10.0$	0.828
型枠	小型構造物	m2	$(0.10 + 0.25) \times 10.0$	3.500
目地材	t=10mm	m2	$0.43 \times 0.25 - 1/2 \times 0.33 \times 0.15$	0.083
基礎砕石	RC-40	m2	0.63×10.0	6.300

2号ブロック積基礎		10m当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$(0.43 \times 0.25 - 1/2 \times 0.33 \times 0.15) \times 10.0$	0.828
型枠	小型構造物	m2	$(0.10 + 0.25) \times 10.0$	3.500
目地材	t=10mm	m2	$0.43 \times 0.25 - 1/2 \times 0.33 \times 0.15$	0.083

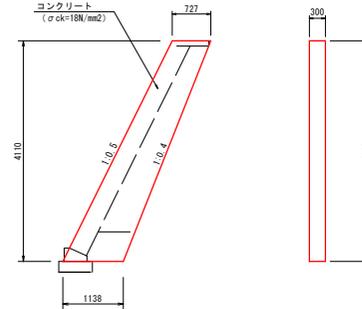
1号石積基礎 S=1:20



1号小口止工 S=1:50



2号小口止工 S=1:50



1号石積基礎		10m当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$(0.47 \times 0.25 - 1/2 \times 0.37 \times 0.15) \times 10.0$	0.898
型枠	小型構造物	m2	$(0.10 + 0.25) \times 10.0$	3.500
目地材	t=10mm	m2	$0.47 \times 0.25 - 1/2 \times 0.37 \times 0.15$	0.090

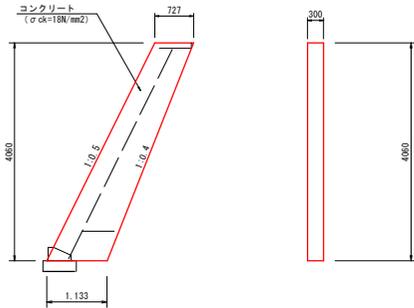
1号小口止工		1箇所当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$1/2 \times (0.727 + 0.782) \times 0.55 \times 0.30$	0.125
型枠		m2	$1/2 \times (0.727 + 0.782) \times 0.55 \times 2 + 1.118 \times 0.30 \times 0.55$	1.014

2号小口止工		1箇所当り数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	$1/2 \times (0.727 + 1.138) \times 4.11 \times 0.30$	1.150
型枠		m2	$1/2 \times (0.727 + 1.138) \times 4.11 \times 2 + 1.118 \times 0.30 \times 4.11$	9.044

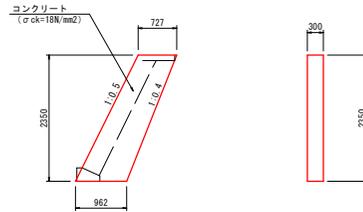
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)			
図名	構造図(その1)		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 15 葉中の内		8
令和	6年度施工		鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

構造図 (その2)

3号小口止工 S=1:50



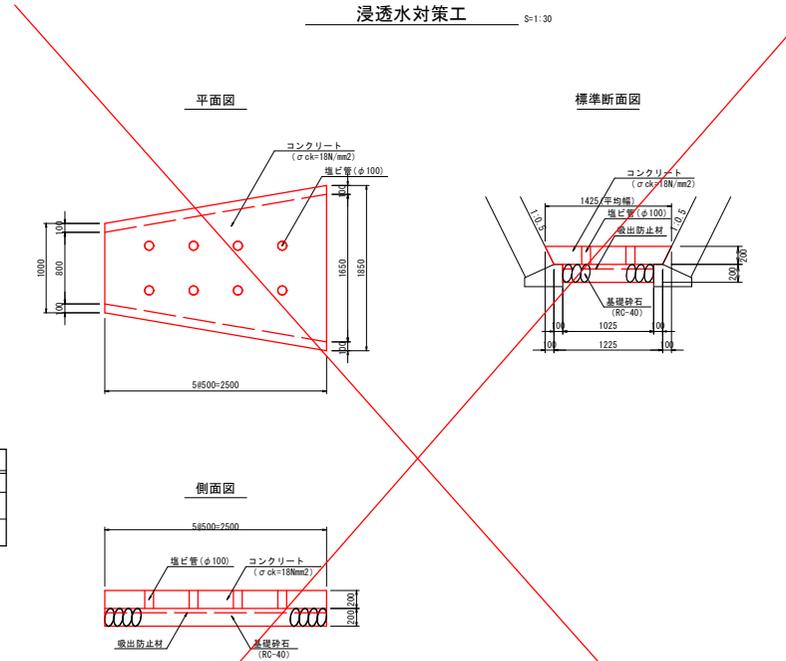
4号小口止工 S=1:50



名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (0.727 + 1.133) × 4.06 × 0.30	1.133
型枠		m ²	1/2 × (0.727 + 1.133) × 4.06 × 2 + 1.118 × 0.30 × 4.06	8.913

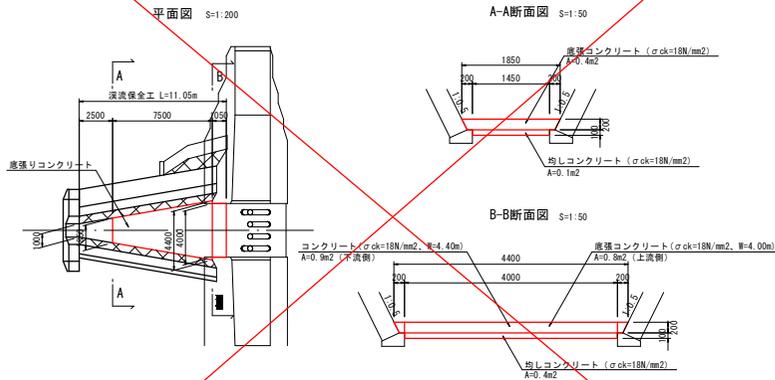
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (0.727 + 0.962) × 2.35 × 0.30	0.595
型枠		m ²	1/2 × (0.727 + 0.962) × 2.35 × 2 + 1.118 × 0.30 × 2.35	4.757

浸透水対策工 S=1:30



名称	規格	単位	計算式	数量
塩ビ管	φ100	m	0.20 × 8	1.600
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (1.425 + 1.225) × 0.20 × 2.50	0.663
基礎砕石	RC-40、t=20cm	m ²	1.025 × 2.50	2.563
吸出防止材		m ²	1.025 × 2.50	2.563

底張りコンクリート



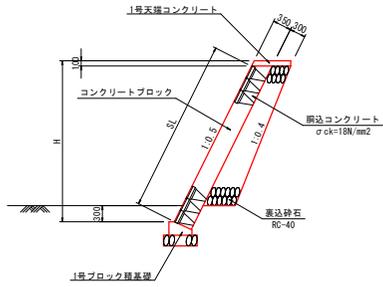
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (0.4 + 0.9) × 7.50 × 0.8 × 1.05	5.715
均しコンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (0.1 + 0.4) × 7.50 × 0.4 × 1.05	2.295

河川名	富海西谷川
富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)	
図名	構造図(その2)
位置	倉吉市富海
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 15 葉中の内 9
令和	6年度施工 鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局	

ブロック積展開図（その1）（参考図）

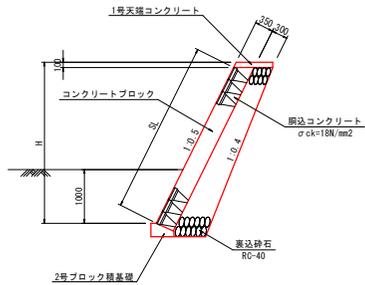
断面図 S=1:50

NO. -1+12.000~NO. -1+16.77, NO. -1+13.800~NO. 0+4.500

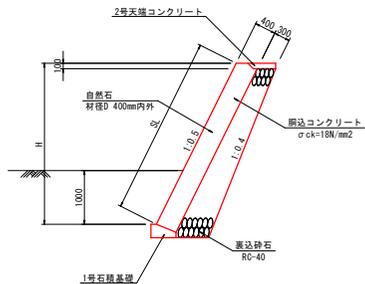


断面図 S=1:50

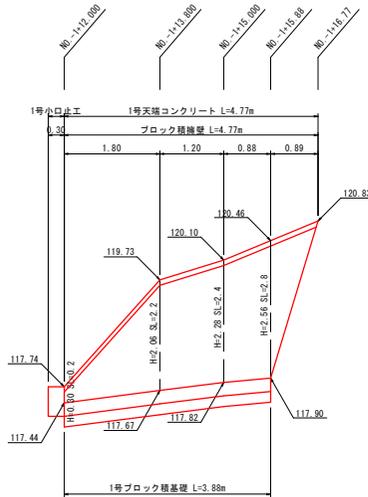
NO. 0+0.59~NO. 0+7.000



NO. 0+7.300~NO. 0+8.000

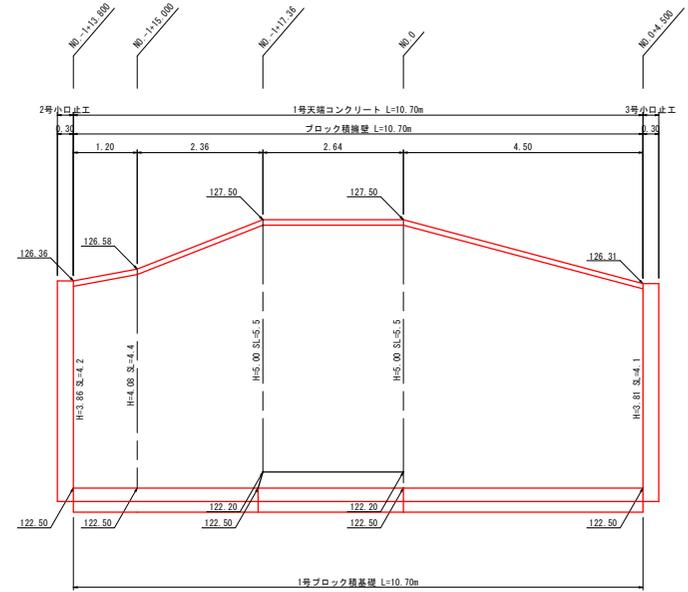


右岸展開図 S=1:50
(NO. -1+12.000~NO. -1+16.77)



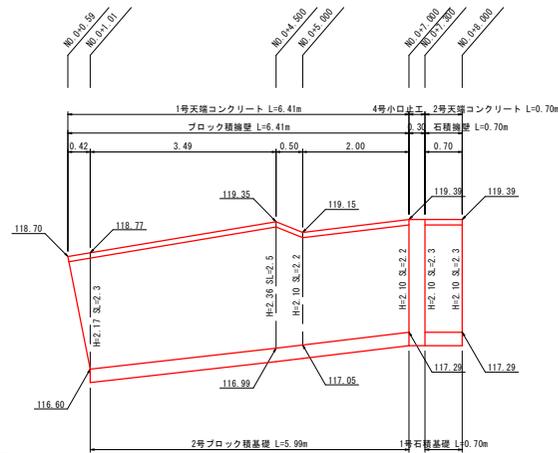
DL=115.00

右岸展開図 S=1:50
(NO. -1+13.800~NO. 0+4.500)



DL=120.00

右岸展開図 S=1:50
(NO. 0+0.59~NO. 0+7.000)



DL=115.00

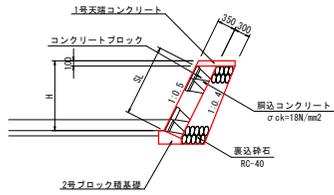
(参考図)
(砂防堰堤)

河川名	富海西谷川
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）	
図名	ブロック積展開図（その1）
位置	倉吉市富海
縮尺	1:50 単位 M.MM
図号	全 15 葉の内 10
令和	6年度施工 鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局	

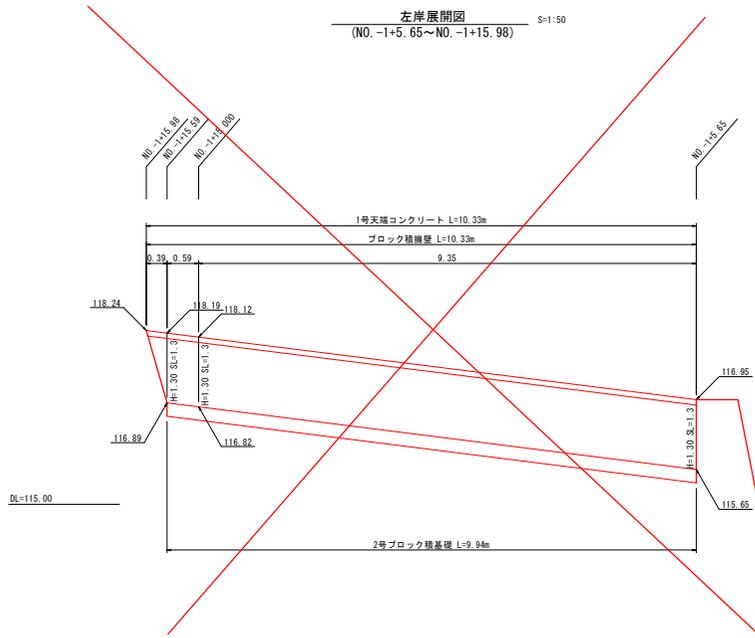
ブロック積展開図（その2）（参考図）

断面図 S=1:50

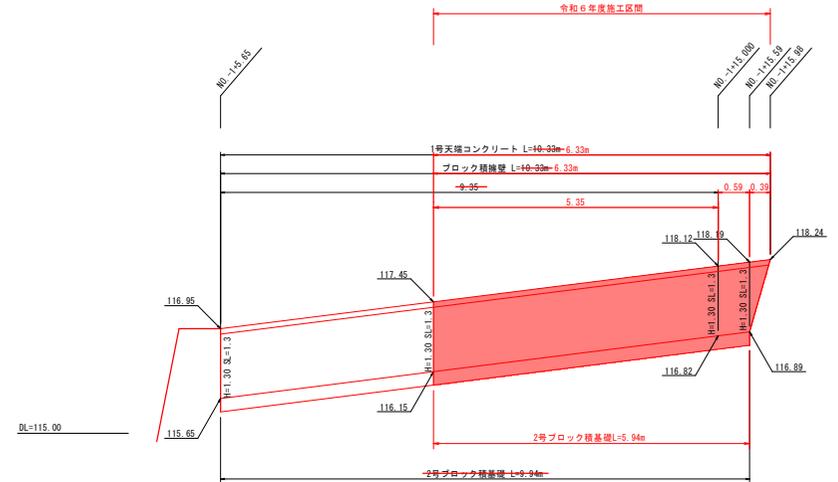
NO. -1+5.65~NO. -1+15.98



左岸展開図 S=1:50
(NO. -1+5.65~NO. -1+15.98)



右岸展開図 S=1:50
(NO. -1+5.65~NO. -1+15.98)

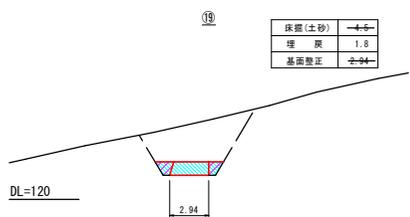
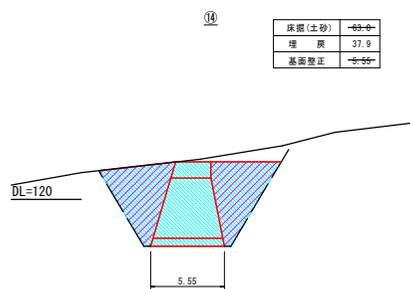
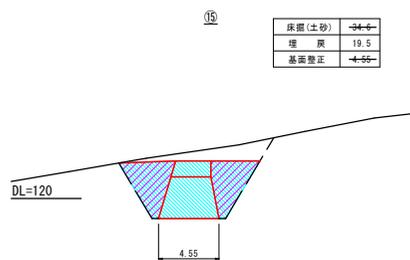
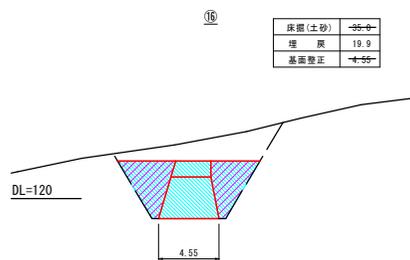
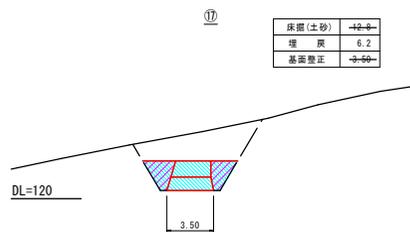
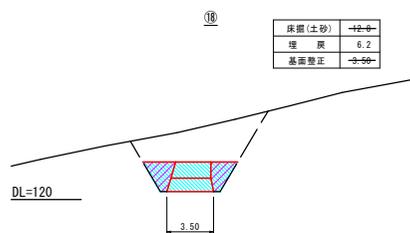


(参考図)
(砂防堰堤)

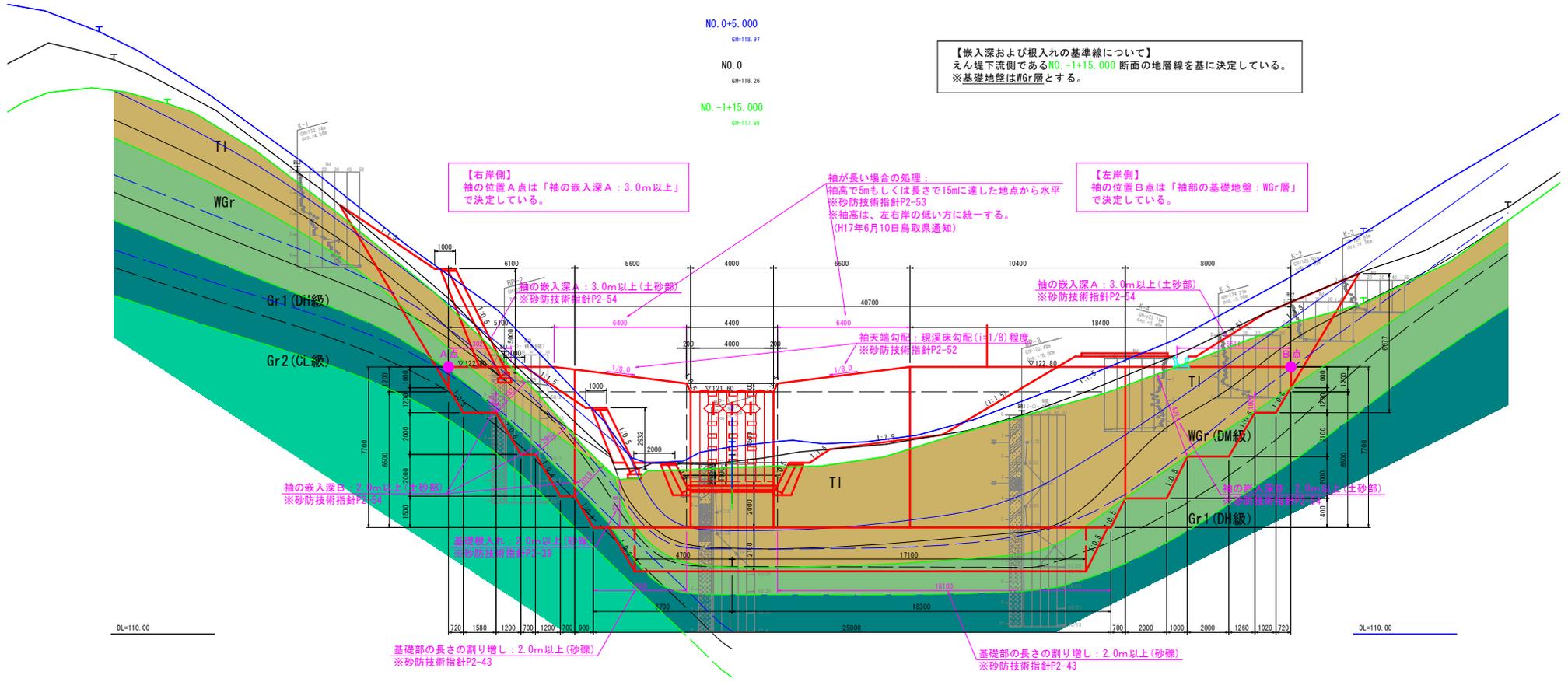
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（圍補正）			
図名	ブロック積展開図（その2）		
位置	倉吉市富海		
縮尺	1:50	単位	M,MM
図号	全 15 葉中の内	11	
令和 6年度施工	鳥取県		
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

堰堤工土工図(その2)

S=1:400



河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)			
図名	堰堤工土工図(その2)		
位置	倉吉市富海		
縮尺	1:400	単位	M
図号	全 15 葉中の内 13		
令和	6年度施工		鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			



NO. 0+5.000
Gh=118.97

NO. 0
Gh=118.26

NO. -1+15.000
Gh=117.98

【嵌入深および根入れの基準線について】
えん堤下流側であるNO. -1+15.000 断面の地層線を基に決定している。
※基礎地盤はWGr層とする。

【右岸側】
袖の位置A点は「袖の嵌入深A: 3.0m以上」
で決定している。

袖が長い場合の処理:
袖高で5mもしくは長さで15mに達した地点から水平
※砂防技術指針P2-53
※袖高は、左右岸の低い方に統一する。
(H17年6月10日鳥取県通知)

【左岸側】
袖の位置B点は「袖部の基礎地盤: WGr層」
で決定している。

袖の嵌入深B: 2.0m以上(土砂部)
※砂防技術指針P2-54

基礎埋入: 2.0m以上(砂礫)
※砂防技術指針P2-39

基礎部の長さの割り増し: 2.0m以上(砂礫)
※砂防技術指針P2-43

袖天端勾配: 現況床勾配(i=1/8)程度
※砂防技術指針P2-52

袖の嵌入深A: 3.0m以上(土砂部)
※砂防技術指針P2-54

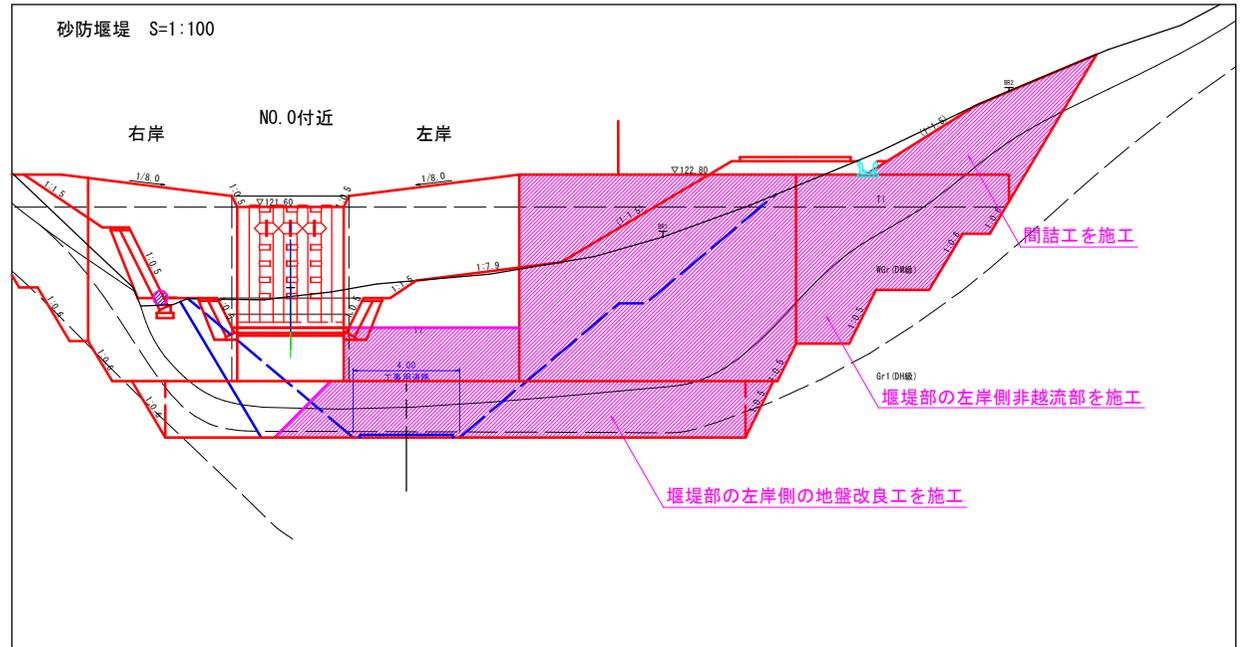
袖の嵌入深B: 2.0m以上(土砂部)
※砂防技術指針P2-54

基礎部の長さの割り増し: 2.0m以上(砂礫)
※砂防技術指針P2-43

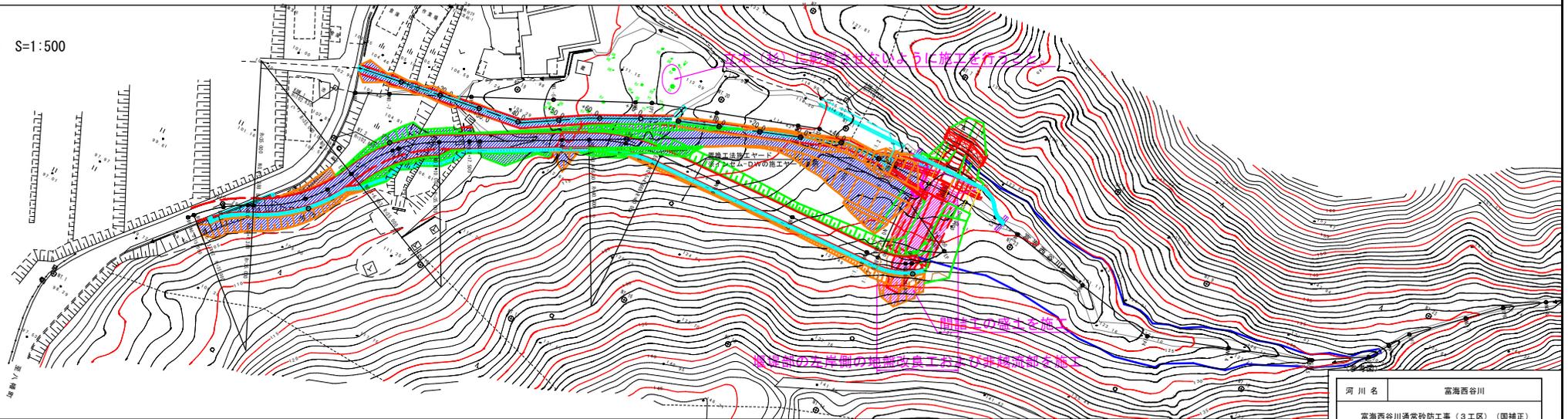
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事(3工区)(国補正)			
図名	想定地質横断面		
位置	倉吉市富海		
縮尺	1:100	単位	MM
図号	全 15	葉中の内	15
令和	6年度施工		鳥取県
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

施工計画図④

- ①下流側の付帯水路を施工（工事用道路設置への影響、工事中の排水を目的）
- ↓
- ②仮設管路（φ500）を設置して、管理用道路の一部、工事用道路を施工
- ↓
- ③堰堤部の左岸側を掘削
- ↓
- ④左岸側の地盤改良および堰堤非越流部を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑤仮設管路（φ500）を移設して、堰堤部の右岸側を掘削
- ↓
- ⑥右岸側の地盤改良および堰堤を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑦左岸側の堰堤非越流部および鋼製スリットを施工
- ↓
- ⑧取付護岸工、帯工、取付樹および付帯水路を施工
- ↓
- ⑨工事用道路を撤去して、管理用道路を施工
- ↓
- ⑩完成



平面図 S=1:500



凡例

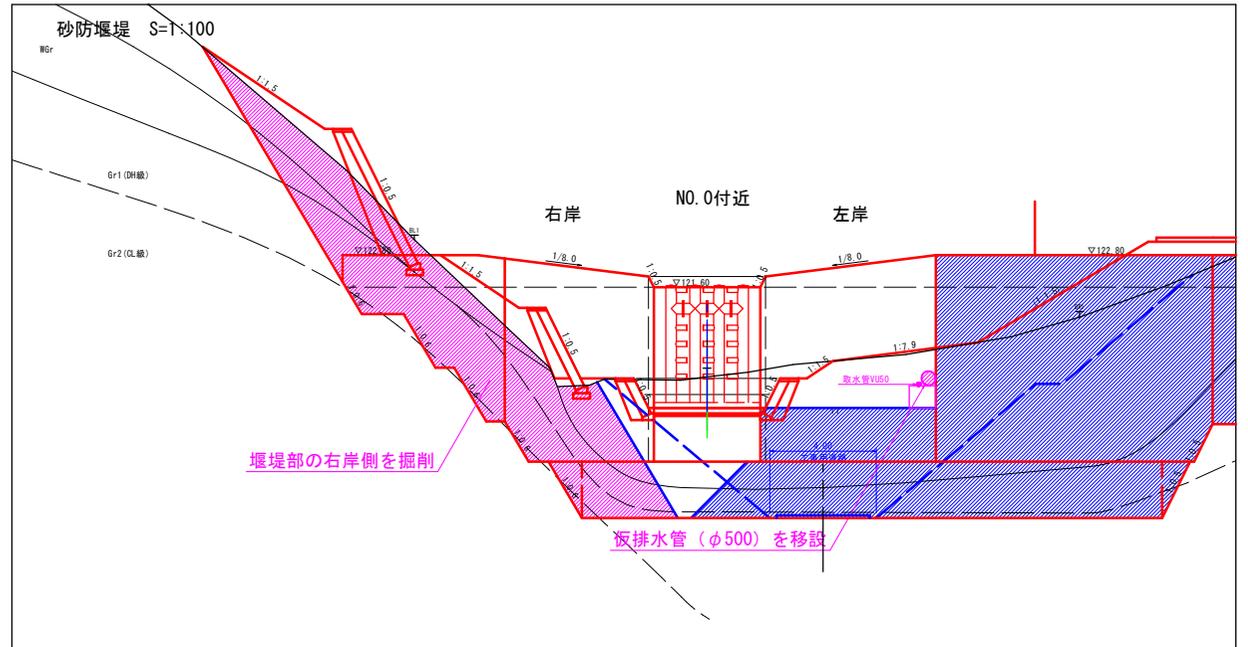
	当該段階での施工範囲
	施工完了範囲

※地盤改良施工ヤード（混合材料の仮置き場と混合ヤード）として、市道富海中央線沿いの休耕地を借地して改良を行う。

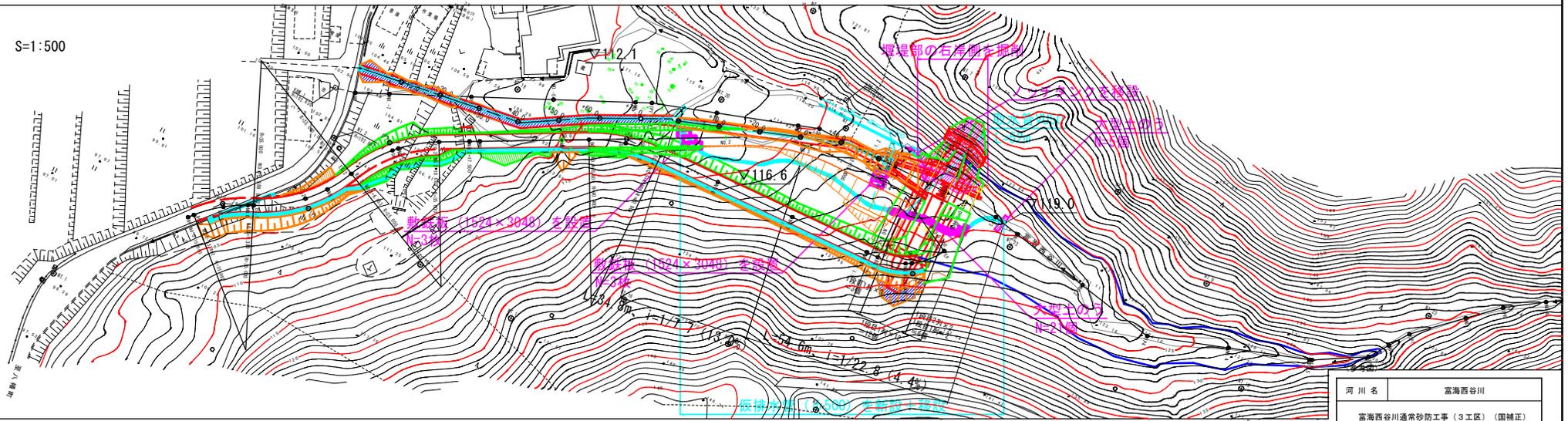
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）			
図名	施工計画図④		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和	6年度施工	鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

施工計画図⑤

- ①下流側の付帯水路を施工（工事用道路設置への影響、工事中の排水を目的）
- ↓
- ②仮設管路（φ500）を設置して、管理用道路の一部、工事用道路を施工
- ↓
- ③堰堤部の左岸側を掘削
- ↓
- ④左岸側の地盤改良および堰堤非越流部を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑤仮設管路（φ500）を移設して、堰堤部の右岸側を掘削
- ↓
- ⑥右岸側の地盤改良および堰堤を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑦左岸側の堰堤非越流部および鋼製スリットを施工
- ↓
- ⑧取付護岸工、帯工、取付樹および付帯水路を施工
- ↓
- ⑨工事用道路を撤去して、管理用道路を施工
- ↓
- ⑩完成



平面図 S=1:500



凡例

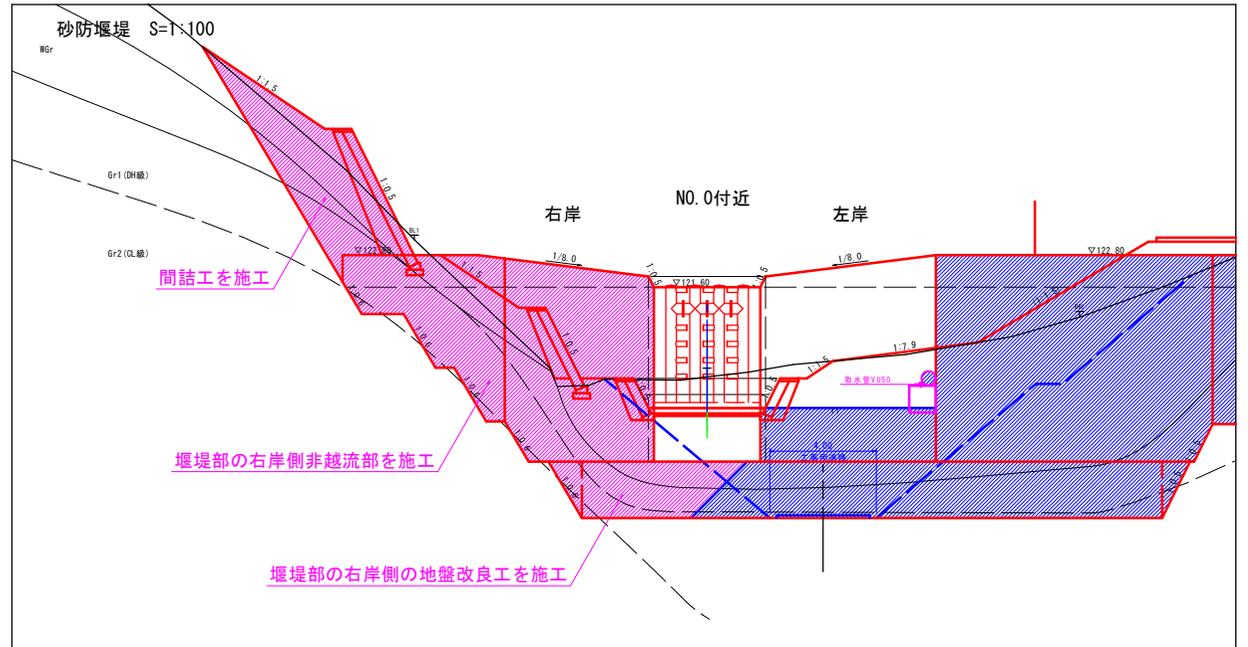
	当該段階での施工範囲
	施工完了範囲

※仮設管路が工事用道路を横断する箇所は、土被り0.5mを確保して敷き鉄板により保護すること。

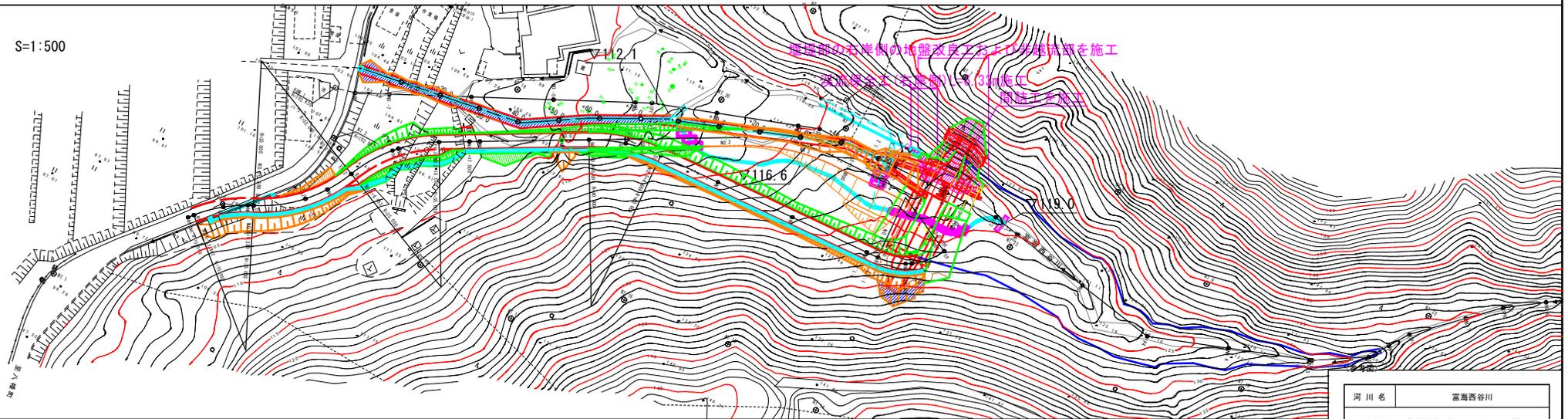
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）			
図名	施工計画図⑤		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和	6年度施工	鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

施工計画図⑥

- ①下流側の付帯水路を施工（工事用道路設置への影響、工事中の排水を目的）
- ↓
- ②仮設管路（φ500）を設置して、管理用道路の一部、工事用道路を施工
- ↓
- ③堰堤部の左岸側を掘削
- ↓
- ④左岸側の地盤改良および堰堤非越流部を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑤仮設管路（φ500）を移設して、堰堤部の右岸側を掘削
- ↓
- ⑥右岸側の地盤改良および堰堤を施工（間詰工の施工）**
- ↓
- ⑦左岸側の堰堤非越流部および鋼製スリットを施工
- ↓
- ⑧取付護岸工、帯工、取付樹および付帯水路を施工
- ↓
- ⑨工事用道路を撤去して、管理用道路を施工
- ↓
- ⑩完成



平面図 S=1:500



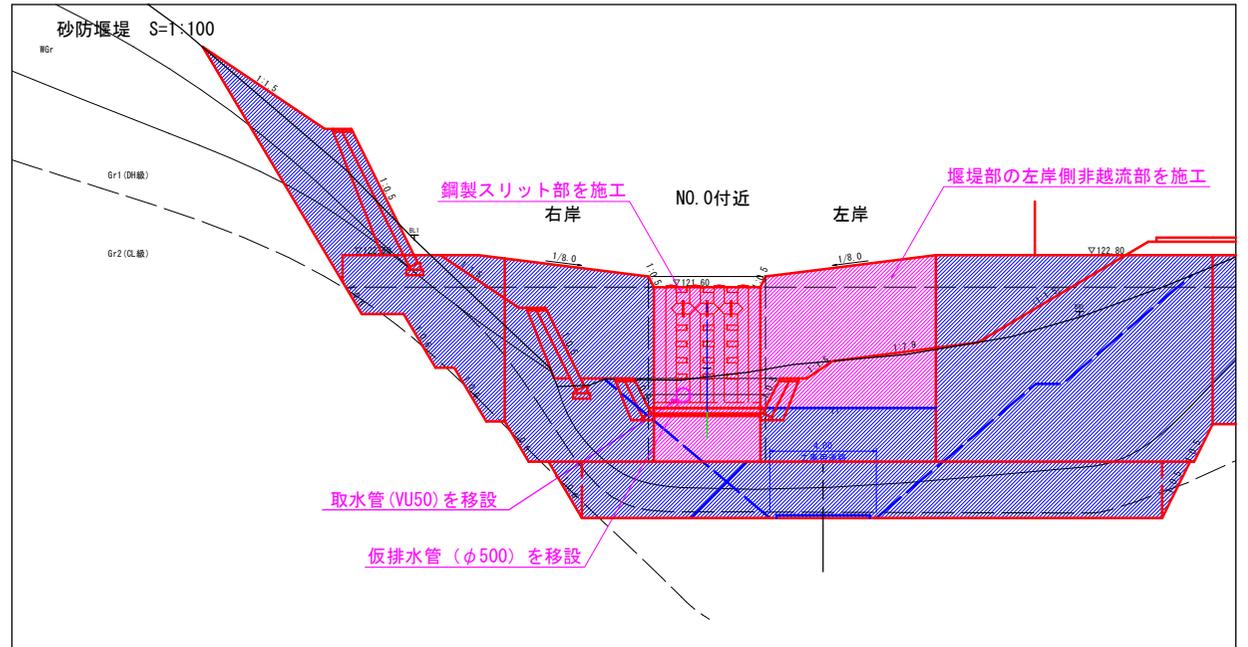
凡例

	当段階での施工範囲
	施工完了範囲

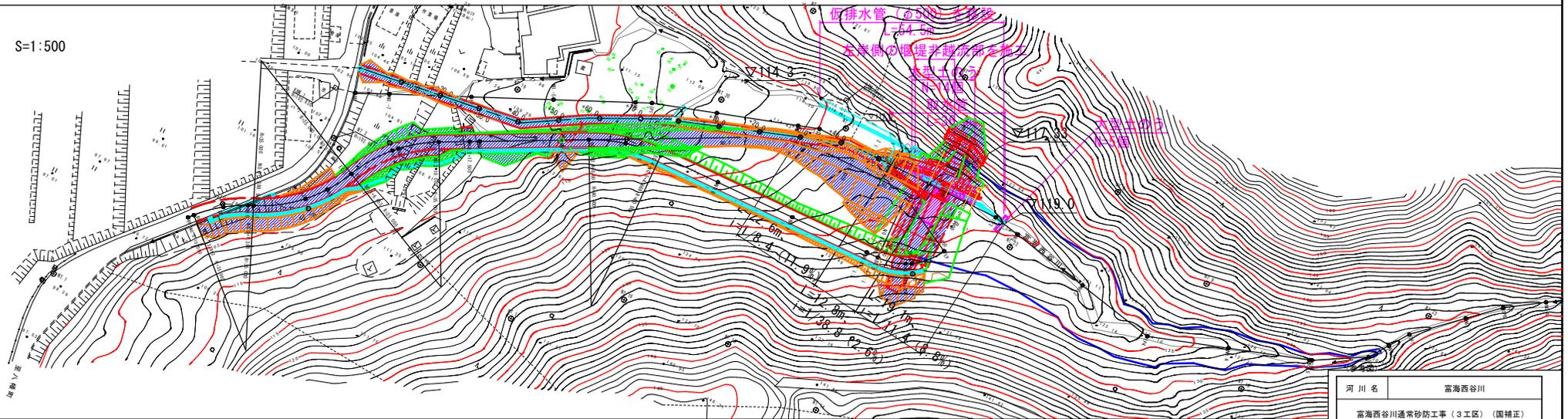
河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）			
図名	施工計画図⑥		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	M
図号	全	葉中の内	
令和	6年度施工	鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

施工計画図⑦

- ①下流側の付帯水路を施工（工事用道路設置への影響、工事中の排水を目的）
- ↓
- ②仮設管路（φ500）を設置して、管理用道路の一部、工事用道路を施工
- ↓
- ③堰堤部の左岸側を掘削
- ↓
- ④左岸側の地盤改良および堰堤非越流部を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑤仮設管路（φ500）を移設して、堰堤部の右岸側を掘削
- ↓
- ⑥右岸側の地盤改良および堰堤を施工（間詰工の施工）
- ↓
- ⑦左岸側の堰堤非越流部を施工**
- ↓
- ⑧取付護岸工、帯工、取付樹および付帯水路を施工
- ↓
- ⑨工事用道路を撤去して、管理用道路を施工
- ↓
- ⑩完成



平面図 S=1:500



凡例

	当該段階での施工範囲
	施工完了範囲

河川名	富海西谷川		
富海西谷川通常砂防工事（3工区）（国補正）			
図名	施工計画図⑦		
位置	倉吉市富海		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 業中の内		
令和	6年度施工 鳥取県		
鳥取県 中部総合事務所 農土整備局			